

学年「単元名」	第6学年「てこのしくみとはたらき」
本時のねらい	身の回りの様々な道具について力を加える位置や力の大きさに着目して、道具の仕組みやてこの働きとの関係を調べることを通して、てこの規則性が日常生活の様々な場面で活用されていることを捉える。

【授業場面・・・てこの働きを見付け、支点・力点・作用点の働きについて考察する】

教師の働きかけ ・ 発問等	児童の活動 ・ 発言 ○活動
【これまでの学習内容と準備物等】 ・てこの規則性(支点、力点、作用点)等については学習している。 ・日常生活の中で、てこを利用している道具を各自準備している。	
1 てこの働きが利用されている道具について、動画に撮って調べさせる。 ・みなさんが準備した道具を動画で撮影してみよう。 ・実際に動かしている様子をペアの人とタブレットを交換して撮影し合うといいですね。 ・カメラ機能をつかって5秒間撮影します。 ・どんなところに気を付けて撮影するとよいでしょう。	○道具を使用している様子をお互いに撮影する。 (ピンセット、はさみ、・・・など)
2 支点・力点・作用点の働きについて、動画をもとに確認させる。 ・支点・力点・作用点をそれぞれ見付けられたでしょうか。	○撮影した動画をもとに支点・力点・作用点の働きについて考察する。 ・はさみもピンセットも支点は動かないところだね。 ・動画だと動きがあるから、支点・力点・作用点がはっきり分かったね。 ・はさみは、力点と作用点の間に支点があるよ。

3 分かったことを画像に書き込ませ、ペアになって説明させる。 ・動画をスクリーンショットしましょう。 ・支点・力点・作用点や分かったことを画像に書き込みましょう。	○スクリーンショットし、そこに分かったことを記入して説明する。
---	--

MEMO